

職員による自己評価

A環境面

・広々とした空間を確保できるようにしている。

B児童への支援内容

・今年度からイベントを実施、集団活動の時間を確保するなど、プログラムが固定化しないよう心掛けている。

C関係機関との連携

・今年度から協議会への参加をしている。
・幼稚園や保育所、小学校への移行支援は行っているものの、十分とは言えない。

D保護者への説明責任・信頼関係

・フィードバックを毎回行い、保護者と話す時間を小まめに確保している。
・支援計画の面談等は、丁寧に行っている。

E非常対応

・定期的に避難訓練を行っている。

保護者による評価

A環境面

・整理整頓された空間で、のびのびと活動できている。

B児童への支援内容

・コミュニケーション力を高めるトレーニングや、小学校を見据えた活動を実施してほしい。
・子どもの意思を尊重し、臨機応変に対応している。

C事業所からの情報発信

・面談等は丁寧に実施してもらっている。
・フィードバック時の説明内容について、より具体的な助言や説明が欲しい。

D非常対応

・DVDを使っているため子どもにもわかりやすい。

E満足度

・毎週楽しみに通っている。
・子どもの成長を感じる。
・支援中の様子を見れるようにしてほしい。
・表情を大切にされたコミュニケーションを心掛けてほしい。

事業所内での分析

【共通点】

- ・広々としており、子どもがのびのびと活動できる空間が確保されている。
- ・契約時の説明、個別支援計画の面談等については丁寧に実施ができている。

【相違点】

- ・事業所としては丁寧にフィードバックを行っていると感じていたが、実際は保護者のニーズに合っていない事もあった。
- ・プログラム内容の固定化については改善されてきているものの、よりお子さまにあったプログラムが求められている。
- ・支援中の様子や、指導員のお子さまへの関わり方を見たいというご意見もあった。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・広々としたスペースを利用して、身体を動かす遊びをすることも可能。
- ・契約時の説明や、個別支援計画の面談などは丁寧に行われている。また、日頃の連携などもLINE やメールを使用して、スピーディに行うことができている。
- ・お子さまや子どもの意見を支援に反映しやすいプログラムのため、フィードバックでお聞きした要望をすぐに実行できる。

事業所の改善点

- ・活動内容が固定化しやすい。よりお子さまの状況に応じた支援のバリエーションを持つことが必要である。
- ・フィードバックが一方向的にならないように、保護者の意見を聞きながら行っていく。また、ご意見を聞く中で保護者のニーズを汲み取り、効率よくお伝えができるようにする。
- ・指導中の様子をご覧いただくことが難いため、お子さまの状況をより正確にお伝えできるようにする。

事業所の改善への取り組み

- ・フィードバックの内容、やり方については見直しを図っていく。
- ・活動内容について、お子さまの状況や保護者のニーズに合わせて出来る限りで柔軟に対応していく。
- ・指導中の様子をご覧いただくことが難しいため、その分家庭では見られないお子さまの一面をお伝えする等、創意工夫をする。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

昨年からご利用者様も急増し、たくさんの意見をいただけたことを有難く思っています。特に今年はお子さまが楽しく通っているという意見が非常に多く、事業所としてとても嬉しく感じております。いただいたご意見の中には、事業所としても課題を感じている部分があり、逆に保護者の方ならではの意見もあったと思います。いただいたご意見を事業所内で共有し、よりよい事業所づくりを行って参ります。

事業所名 オレンジスクールピコ東戸塚教室

担当者 山田 茜

保護者等向け児童発達支援自己評価表（公表）

公表：令和2年3月31日 事業所名：オレンジスクールピコ 東戸塚教室

保護者数（児童数）：36（39） 回収数：27 割合：75%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	1		1	・いつもきれいに整理整頓されていて気持ちがいいです ・とても広々とした空間で、のびのび活動できていると思います。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	23	2		2	・職員の方の資格や経験などを紹介してもらえると、安心します。 ・配置数は問題ないが、専門性はわからない。	・職員の経歴や経験等は、必要に応じてご紹介いたします。 ・専門性を高めるため、今後も研修に積極的に参加いたします。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	2			・遊び、勉強の時間とメリハリが付けられて、わかりやすい空間だと思います。 ・テナントの特性上しょうがない。ワンフロアなので活動の境目がなく、わかりやすい構造であるかは謎	・構造化、活動の境目をつけることは難しくなっております。掲示物等を使ったり、物の配置を工夫することで、できるだけお子さまにもわかりやすい構造にできるよう心がけます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27					
適切な支援提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27				・コミュニケーション力を高めるトレーニングを取り入れてほしい。 ・計画作成のための面談も丁寧に対応してくれる。	・いただいたご意見を元に、プログラムの内容を検討いたします。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23			3		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	1		1		
	⑧ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	20	3		2	・ある程度固定化されているが、子どもたちの特性上、度々変動するのもよしとしない面があるため問題ないと思う。 ・子どもの意思を尊重してくれ、臨機応変に対応してくれている。 ・小学校入学に向けた具体的な活動課題を充実させてほしい。	・お子さまの年齢や状況に応じて、活動内容の見直しを行います。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	必要7	4	不必要13	1	・オレンジスクールピコ以外に幼稚園に通っているのでも特に必要性を感じない。 ・これから小学校に通うようになると、大人の目から離れるのでそういう機会があるといい。 ・障害の有無に限らず、様々な子どもと活動する機会があるとよい。 ・幼稚園に通っているのでも、あえてオレンジスクールピコでの交流は必要ないと思う。	・いただいたご意見を元に、プログラムの内容を検討いたします。今後検討してまいります。
	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27				・とても丁寧でわかりやすい説明でした。	
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	25			2		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	必要16	2	不必要4	4	・先生方がどのように子どもに接するのかを見て、一歩下がったところから学びたい。 ・機会があればペアレントトレーニングを受けてみたいと思います。	・ペアレントトレーニングの実施については、今後検討します。

保護者への説明等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解が出来ているか	23	1	1	2	・フィードバックの時間にとっても細かく子どもの様子を伝えてもらっています。 ・何ができて何ができないか、という成長の経過観察を含め、具体的な助言や説明がほしい。	・より具体的に助言や説明ができるようなフィードバックを心掛けます。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	3		3	・面談は満足。フィードバック時にもう少し話を聞いてもらいたい。 ・個人面談時やフィードバックの時に、質問への答えや助言をもらえて助かります。	・お話をたくさん伺いたいものの、実際は時間の関係で難しい状況も発生しております。フィードバックが一方通行にならないよう、やり方も含めて検討いたします。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	必要7	4	不必要8	4	・他の保護者との情報交換はとても役に立ちます。	・ご意見を元に検討して参ります。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	21				3	・アットホームな感じでいつも相談できる教室でした。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22				3	・LINEでいつでも情報が伝達されるので、スピーディに教室の連絡事項を知ることができる。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21				3	・「ピコだより」がよかったです。ほのぼのとしている感じと伝達事項が簡潔でいいです。	
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20		1		3		・すべての方に安心して利用していただけるように、配慮します。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22	2				・DVDを利用したりして子どもにも分かりやすく伝えてもらえました。 ・説明は聞いたが、訓練にはまだ参加できていない。	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	1		1			
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	21	3				・毎週楽しみに通っています ・「オレンジスクール～」と言って楽しみにしています ・いつも楽しく通っています♡ ・息子の「脳」力を引き上げ、自己肯定感を感じさせてくれてありがとうございます。約一年間、ありがとうございます。 ・行きたい！と毎回楽しみにしています。 ・体験が終わった時から「楽しかった」といっており、その後も楽しそうに通所しています。	・今後もお子さまが楽しく通える教室づくりを行って参ります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	21	2				・先生たちとの出会い、とても感謝しています ・先生方が親切で満足しています。可能であれば支援中の様子を見られると、より一層子どもの状態を知ることができるのでありがたいです。 ・学習支援をする事業所がなかったの、就学前に通うことができて助かりました。 ・通所を初めてから成長していると実感できます。とても満足しています。 ・概ね満足だが、職員がマスクを着用することは残念に思う。感染症対策等も重要であるが、子どもたちにとっても重要なコミュニケーションとなる「表情」を大切に支援を行ってほしい。 ・子どもの発達状況や考えに沿って、とても親切丁寧に指導してもらっている。 ・小学校入学準備に向けてのプログラムにバリエーションがあるとよい。	・支援中の様子については、教室の構造上ご覧いただくことが難しくなっております。フィードバックを通じて、お子さまの様子や状態を伝えられるように、創意工夫をまいります。 ・マスクの使用に関しては、状況に応じて対応をしていきます。 ・プログラムのバリエーションは今後検討して参ります。

○この「保護者向け児童発達支援評価表 集計（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者における児童発達支援自己評価表（公表）

公表：令和2年3月31日 事業所名：オレンジスクールピコ 東戸塚教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		お子さまが大きな動きをしても安全なように、広々とした空間を確保しています。	今後も継続します。
	② 職員の配置数は適切であるか	○		お子さま一人ひとりに対して密な指導をできるように配置をしています。	今後も継続します。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		学習スペースと療育スペースを分けております。お子さまの状況に合わせて空間を分ける等、過ごしやすいよう配慮しております。	今後も継続します。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		お子様の状況に合わせ、勉強スペースを変える等、心地よく過ごせる環境づくりを心掛けている。	今後も継続します。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		全ての職員が日々振り返りを行い、業務改善に努めております。	今後も継続します。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	○		昨年はいただいたご意見をもとに「荷物置き場の設置」「活動プログラムの充実化」「避難訓練時期の明確化」を中心に取り組みました。	今年度いただいた評価表をもとに、業務改善に努めます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		自己評価の内容は、昨年よりオレンジスクールHP、オレンジスクールピコHPにて公開しております。	今後も継続します。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現在は保護者と事業所の二者評価をしております。評価結果は業務改善に繋げています。	今後も継続します。
	⑨ 職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		定期的に研修に参加しております。	より職員の専門性を高めるために、今後も研修参加は積極的に行っていきます。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		様々な職員の意見及びご家庭の希望を取り入れて、客観性のある児童発達支援計画を作成できるようにしております。	今後も継続します。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		事業所内で統一されたアセスメントシートを使用しています。	今後も継続します。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		発達支援を中心に、具体的な支援内容を設定しています。	今後も継続します。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		児童発達支援計画は職員全員に共有し、計画に沿った支援ができるようにしております。	共有の方法等も含めて、今後改善していきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		まめに相談をして、活動プログラムを決定しています。	今後も継続します。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		定期的に見直しを行っております。	小学校を見据えた活動プログラムも今後充実させていく予定です。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		個別活動が多くはありますが、集団活動も取り入れつつ児童発達支援計画を作成しております。	今後も継続します。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		小まめ且つ詳細に確認を行っております。	今後も継続します。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		口頭での共有、書面での共有を必ず行っております。	今後も継続します。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		詳細に記録を取っております。	今後も継続します。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にモニタリングを行っております。	今後も継続します。
	関係機関や保護	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達管理責任者、支援を担当するスタッフが参画することになっています。
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		必要に応じて連携を行っております。	今後も継続します。
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもは、現在受入れをしておりません。	ご利用に関してはご家族、主治医と相談させていただきます。
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもは、現在受入れをしておりません。	ご利用に関してはご家族、主治医と相談させていただきます。

者との連携関係機関や保護者との連携	②5	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて図っています。	今後も必要に応じて実施をしていきます。
	②6	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて行っております。	今後、より積極的に行えるよう見直しを行っております。
	②7	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		必要に応じて連携を取っております。また、研修会等にも積極的に参加しております。	今後も参加します。
	②8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現在実施に至っておりません。	評価表の結果を元に、今後検討して参ります。
	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		今年度より協議会に参加をしております。	来年度、より積極的に参加していく予定です。
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回ご利用後にフィードバックの時間を設けており、保護者の方と共通理解を持てるようにしております。	今後も継続します。
保護者への説明責任等	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しての家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	現在実施に至っておりません。	ご意見を元に、今後検討して参ります。
	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行っております。	今後も継続します。
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		丁寧な説明を心がけ、計画の同意をいただいております。	今後も継続します。
	③4	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		日頃から保護者とコミュニケーションをとるよう心掛けています。	今後も継続します。
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在は実施に至っておりません。	必要に応じて検討します。
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		契約時に周知をしており、迅速かつ適切に対応するようにしております。	今後も継続します。
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		お便りを3か月ごとに発行しております。行事予定や情報はLINEやメールを通じて発信しております。	お便りの発行頻度等を検討し、教室の活動内容についてより理解を深めていただけるようにします。
	③8	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報は、鍵付き書庫に保管しております。	今後も継続します。

	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		配慮しておりますが、更なる配慮を行って参ります。	方法等、検討します。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在行っておりません。	必要に応じて検討します。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルの掲示等行っております。昨年の評価表のご意見をもとに、契約時に避難訓練参加時期の説明を行っております。	今後も継続します。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		訓練は年に2回行っております。	今後も保護者に対して周知を続けていきます。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		事前にアセスメントツールにて確認をしております。	今後も継続します。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	食事提供はおこなっておりません。	今後も提供の予定はありません。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ファイリングし、事業所内で共有しております。	今後も継続します。
	④⑥	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		職員全員に対し、虐待防止研修を行っております。	今後も継続します。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援支援計画に記載しているか	○		組織内で共有をしております。ご家庭には契約時に説明を行った上で、児童発達支援計画に記載しております。	今後も継続します。

○この「事業所向け児童発達支援自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です